

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	臨床化学検査における検体性状「乳び」を指標とした疾患スクリーニング検査項目の開発のための後方視的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
新潟大学医歯学総合病院に受診された外来および入院患者さんのうち、血液検査を行われた方が対象です。対象になる期間は、2017年1月1日から2022年12月31日までです。	
③概要	
血液検体は成分を血球と血清に分けてから検査することがあります。血清は通常、淡い黄色ですが、病気によっては「乳び」と呼ばれる白濁した異常な性状を示すことが分かっています。この研究では、血清の色を数値化して色の変化と病気の関係性を探り、血清の色を指標とした新たな検査項目の開発を目指しています。研究に用いるデータは、全て患者さんの日常診療で得られたデータを使用するため、追加の検査や聞き取りなどはございません。本研究の目標である「検体の色」を使った病気の新たな検査項目が開発できれば、血液検査を行う患者の皆様に寄与できるものと考えております。	
④申請番号	2022-0035
⑤研究の目的・意義	本研究では、血液検体の性状（色）を指標にした新たな検査項目の開発を目的としています。血液検体は病気により、色が異なることがあります。この研究で血液検体の色と各病気の関係性を明らかにすることで、「検体の色」を病気の新たな検査項目として活用できれば、血液検査を行う患者さんに貢献できると考えられます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院で保管している患者さんの病歴、血液検査結果を利用させていただきます。使用するデータは個人が特定できないように加工して、個人情報の保護を行います。本研究で得られた成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることは一切ありません。
⑧利用または提供する情報の項目	血液検査結果および病歴（年齢、性別、身長、体重、薬剤の使用歴、経過記録等）を参照します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学（医学部保健学科 検査技術科学専攻、消化器・一般外科）
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 医学部保健学科 検査技術科学専攻 大澤 まみ
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学 医学部保健学科 検査技術科学専攻 氏名：大澤 まみ Tel：025-227-0954 E-mail：oswmami@clg.niigata-u.ac.jp